

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

東雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.6

令和7年5月20日(火)

文責: 校長 園田栄作

一人一人が輝き、最後まで楽しく協力できた運動会！

～ 御家族、地域の方のたくさんの御参観ありがとうございました～

曇り空で多少肌寒くはありましたが、子どもたちや御家族、地域の方の熱気に包まれ、予定通り11日(日)に運動会を開催することができました。これまで、子どもたちは、新学年になって間もない中、限られた時間の中で集中して練習に取り組んできました。当日は、その練習の成果を十分発揮しようと、張り切っている様子が表情や動きからとても伝わってきました。

開会式でのハキハキとした「小学1年生の言葉」、団長による思いのこもった力強い「選手宣誓」、度島のみんなを応援する「度島応援」、体全体を使って表現する「度島ソーラン」、紅組白組それぞれが勝利を目指し最後までバトンをつないだ「紅白対抗リレー」など、どれも見応えがありました。また、児童生徒、保護者全員による真剣勝負の「親子リレー」、地域の方が気持ちよく協力してくださった「障害物競走」、そして全島区の方に出席していただいた「ホールインワン」をはじめとした地域種目等を通して、みんなで楽しむことができました。また、園児による「かけっこ」や「みいつけた！」の表現もとてもかわいく、見ている人を笑顔にしてくれました。

実行委員長の○○○○さんが閉会式で述べたように、テーマに向けて子どもたちが一生懸命頑張ったのに加え、参加いただいた保護者の方や地域の方の協力のおかげで、実りある運動会となりました。



運動会の開催に当たっては、事前の奉仕作業や前日のテントの設置、そして当日のテントの撤去、地域種目の準備や景品渡し、など快く協力してくださり、気持ちのよい環境の中でスムーズに運営することができました。また、卒業生による運営の協力もとても助かりました。このように、卒業生や保護者、地域の方のあたたかい姿に触れることで、子どもたちも感謝の気持ちを持ち、自分たちもそうしていきたいと自然に思うのだと感じました。これからも子どもたちのために、御協力いただきますようお願ひいたします。

次の舞台は、「中総体」

～ 結団式を行い、小学生からの応援をしっかり受けました！～

16日(金)に中総体の結団式を行いました。運動会が終わったばかりですが、中総体(本校からは卓球競技、サッカー競技に出場)が、いよいよ25日(日)に行われます。1年間の中でも最も大きな大会であり、中学3年生にとっては中学校生活最後の大会となります。これまでの練習の成果を思う存分発揮してくれることを願っています。結団式では、小学生が迫力あるエールと歌を届けてくれました。運動会の頑張りを思い出させるような気持ちのこもった応援で、選手もさらに気持ちが高まつたものと思います。

私は、激励の言葉として中学生がテーマに掲げている言葉の中の「思いを形に」に触れて話しました。選手自身の思いに加え、応援してくれる仲間、小学生、先生、保護者、地域の方、卒業した先輩があるので、その思いも胸に自信を持って力を発揮してほしいと励ました。



■ポスター：○○先生（中学校）作

収穫が楽しみです！

～ 小学生が作物を育てたり、育てる準備をしたりしています～

作物を育てるのにいい季節となりました。この時期は、校舎の周りの草木もあっという間に育ちます。学校では、さっそく低学年が生活科の授業でトウモロコシやスイカなどの苗を植えて、朝から水やりのお世話をしています。中学年は、芋植えに備え、畑を整備する作業を進めます。高学年は、月末に田植えを予定しています。田んぼに水を張り、代かきの準備を進めています。作物のお世話を通して、成長の喜び、収穫の喜びを味わわせていくたいと思います。今年も地域の人に御協力をいただきながら、体験的な学習を進めていきます。

